



日本の横浜で友人達と得た、私の素晴らしい、そして忘れがたい体験をここで皆さんにお伝えできるとを喜ばしく思っております。

私の日本人の友人たち・・・聡、彼のお姉さんの薫、由美、そして香。彼らは皆、ここメキシコ合衆国オ

アハカ州オアハカにある語学学校、オアハカインターナショナルの卒業生であり、彼らと共に私はかの国の興味深い文化を学び、美しい土地を訪れ、心地よい時間を過ごすことができたのです。

まさか日本に行くことができるなんて、以前の私は想像すらしていませんでした。なぜなら、私達メキシコ人にとって、日本は地理的にも経済的にもとても遠い異国であるからです。でも、教師としての同僚であり、また友人である、愛すべき国永聡氏の招待によって、この旅行が現実のものとなったのです。彼はオアハカインターナショナルの姉妹校を日本の横浜に開校し、そこでスペイン語と日本語を教えており、そこでのスペイン語特別講座で教える機会を私は与えてもらえたのです。

ニッポン。そこで行われたスペイン語特別講座で得た満足感は、いまだに私の心に強く残っています。生徒達との様々な会話、また、メキシコ民族音楽や料理といった文化講座を通して、私は、メキシコ、そしてオアハカの文化を、一部ですが彼らに伝えることができました。その中で私の大きな発見、それは、「日本人もダンスが上手にできる！」ということです。信じられないかもしれませんが、これは疑いの余地がないことです。なぜなら、日本での私の生徒たちは皆上手に踊っていたからです。メキシコの鮮やかな民族衣装を身にまとい、彼らは本当に、魅惑的に輝いていました。



もう一つ、とても印象に残っているのは、講座の最終日に行ったフィエスタです。はるか日本で、メスカル、モレ、米料理や、伝統的なデザートといったメキシコの食卓が再現され、そしてソンプレロ、バンダナ、ショールなどのメキシコグッズも、フィエスタを盛り上げてくれました。料理に舌鼓を打ち、ダンスを踊って・・・生徒達が皆、その瞬間を大いに楽しんでくれたことに、私は心から満足できたのでした。



ここでオアハカの紹介を少しさせていただきたいと思います。

オアハカはメキシコ合衆国の南東に位置し、ここには現在もなお、16もの原住民の言葉が残っています。独特な伝統や習慣がたくさんあり、また、オアハカの街並みは、ユネスコの世界遺産にも登録されています。

数多くのカトリック教会、モンテアルバンやミトラなどの考古学的にも貴重な遺跡、色彩豊かな民芸品、美しい民族音楽、世界的にも有名な料理など、魅惑に満ちた

オアハカ。そして、なによりも、私達オアハカ人は、他所から来た人々を迎え入れることにいつも喜びを感じています。

もし、私達の美しい言葉や文化を学びたいと思ったら、迷わずオアハカにいらしてください。いつでも、大歓迎いたします。

最後にもう一度、日本国横浜校の代表である国永聡氏に感謝の気持ちを述べさせていただきたいと思います。彼の心からの歓待と協力によって、日本でのスペイン語特別講座は実現できたのです。

そして特別講座に参加してくれた全ての日本人の生徒達に、心より申し上げます。本当にありがとうございました。

メキシコ合衆国オアハカ州オアハカ
オアハカインターナショナル校長
イレアナ・ヒメネス・バレンシア